jQuery

●Webページの構成要素（「HTML」、「CSS」、「javascript」）

●「javascript」と「jQuery」の関連

●Webページの構成要素（「HTML」、「CSS」、「javascript」）

「HTML　(HyperTextMarkupLanguage)」

要素を使用して文書をマークアップする

文書と構造を指定する役割

「CSS　 (CascadingStyleSheets)」

HTMLで指定した文書や構造に対して装飾する

レイアウトとデザインをする役割

「javascript」

Webページ上の情報を操作できる

ユーザーの動作に対して動的な動きを付加する役割

・HTMLとCSSで役割を分けると、変更をしやすい

（例: 「レスポンシブWebデザイン」

同じHTMLでも各デバイスに合わせてCSSを切り分ける)

・HTMLとCSS　→　静的な情報しか表示できない

HTMLとCSSとjavascript　→　動的に情報を表示できる

・HTML5（HTMLの最新版）の一部機能

・意味付けをさらに明確にする文書構造

・使用できるAPIの増加

　　・プラグインを使用せずとも、動画や音声や画像の処理が可能・

・CSS3（CSSの最新版）の一部機能

　　・角丸や背景のグラデーションなどの装飾機能の増加

　　・簡単なアニメーション

　　・「メディアクエリ」　表示された画面環境に応じて適用する[スタイル](http://e-words.jp/w/%E3%82%B9%E3%82%BF%E3%82%A4%E3%83%AB.html)

を切り替える機能

●「javascript」と「jQuery」の関連

「javascript」

Webページ上の情報を操作できる

ユーザーの動作に対して動的な動きを付加する役割

「jQuery」

Javascriptでよく使用される機能を簡略化したもの（ライブラリ）

　　Javascriptでよく使われる機能を簡単に使用できる（分岐処理や

使われない機能や小回りの効かせるにはjavascriptさんにおまかせ）

・jQueryで一部機能

　　・HTMLやCSSを簡単に操作できる

　　・簡単なアニメーションが出来る

・jQueryには「プラグイン」がある

　jQueryと併用して読み込んで使用できるライブラリ

　jQueryを使用して簡略化したもの

（イメージ: javascript　 ⊆ 　jduery　 ⊆　jQueryのプラグイン）

・jQueryに関連深いもの

　　「Ajax」

　　　　ページでなくイベントに応じて動作して読み込む機能

webページの情報をAjax（表面上見えない場所で）に読み込み、

読み込み完了後に表示内容の更新を行う

ページ全体でなくページの必要な箇所だけ切り変えれる

　　「jQuerymobile」

　　　　jQueryで動作するフレームワーク

　　　　スマホ向けに直感的に使いやすいUI部品として使用される

（jQueryレッスンブック　Cherpter1参照）